

xIX

20,00

20g

20130

XX

なかが かかか おみな

xix

XIX

200 200 200 200

× x

xix

2000 0000 0000

30 1 30

× ×

9000 9000 800

xix

XIX

117 M

Rix

XIX

201

NA. XIX

00 900

Sept.

Six

XX

xix

XX

10 0 0 0-0-0 0-0-0

20120

xix

1000 1000 1000

xix

20100

NTW NAME

× ×

x x

16 to 16 to

xix

XX

9784797366143

ISBN978-4-7973-6614-3

C0098 ¥1500E

 $\frac{s_1^2s_1\times x_1\times s_2^2s_1\times x_1+s_2^2s_1\times x_1+s_2^2s_2\times x$

1920098015009

定価 本体1.500円 00000

X X

xix

20120

1578 2010 2011

20120

SCIN.

10 mm

xix

XIX

No.

200

XXX

x!x

818

20 m

xix

20100

HTH COS NAR

stix

xix

11 TO S

xix

xix

XX

1102

xix

XIX

200 M

xix

XIX

200

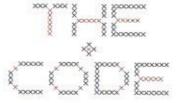
xix

20120

200

xlx.

XIX



262 X X 263 X

ヨハンナ・パウンガー

CHARRA PAUDOCEF

オーストリアの、山深いチロルの農家に生まれる。村の癒し手で もあった祖父から、代々伝わる〈コード〉の知恵を赦わって育つ。 トーマスと出会ってからは自分の経験や知恵を『月の癒し』など の著作として出版。世界的なベストセラーとなった。〈コード〉や 〈月のリズム〉にもとづいた豊かな暮らしを提案しつづけている。

トーマス・ボッベ

I HOMAS POPPE

ドイツ生まれ。翻訳家、ノンフィクションライター。非西洋的な 療しから東洋の精神世界までさまざまなテーマの本を手がけて いたが、あるとき妻のヨハンナが何百人もの誕生日を覚えてい ることを不思議に思い、(コード)の秘法を初めて知る。二人は 共同作業でその知恵を本にまとめると、ドイツを中心にまたたく まにベストセラーとなった。

訳 者 東沢しおり

CHIBAWA SHIORI

東京都生まれ。国際基督教大学卒業後、出版社に励めたのち、 フリーで翻訳や編集の仕事をするように。訳書に「ジュリエット からの手紙」などがある。畑仕事とワインを受する。 4月21日生まれで、〈サイン〉は「北」「西」「南」。

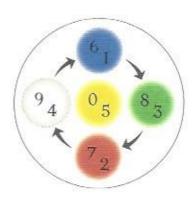
奥沢駿

DEGSAWA SYGO

東京都生まれ。東京大学大学院修士課程を修了。化学メーカー勤務ののち、翻訳や編集にかかわるようになる。訳書に「失われた恐竜をもとめて」『アポロとソユーズ』などがある。世界 各地の巡礼の道を毎年歩いている。

3月26日生まれで、(輪のサイン)の持ち主。

まれた。隠された宝石。のようなものだと思う。 自分の強み、弱点、隠れた才 自分の強み、弱点、隠れた才 能を見つけるのにも役立つ。 実際に (コード) を使ってみれ ば、深い霧のような漠然とした ば、深い霧が消えて、日の前が開け たような気分になるはずだ。



ARELE A

そ遺雷わす奇そ枯わ難わ太朝われる物はれべのし難れ根れれ う物はれべの南 てがわをわが目む を覚まし、昇る太 間に沈むときは、 相は西に感謝する で、心満たされて 原にも感謝する で、心満たされて が、心満たされて がかったたが様な、 北京ない、西に沈ま てがかれの風 在雷 ML RK れ そ 族 th 8 15 0 宗教 相當 ij なる大なる大 と銀 に包 0 娜 式 地 Ž. きに心を聞らせ bi 13 九 胨 3 掛 11 0 + 200 H

DAS TIROLER ZAHLERRAD

THE CODE: Unideking the Ancient Power of Your Birthdays
by Johanna Paungger and Thomas Poppe

Copyright © 2008 by GRÄFE UND UNZER VERLAG GMBH
[AFAMESE TRANSLATION RIGHTS ASRANGED WITH
SYLVIA HAYSE LITERARY AGENCY, LLC
THROUGH OWLS AGENCY Inc.

THE |APARIESE TRANSLATION IS

BASED ON THE ENGLISH EDITION BY THE TITLE:

THE CODE: Unlocking the Ancient Power of Your Berthday,

BY |OHARMA PAURGER AND TROMAS POPPE,

FUBLISHED BY BEYOND WORDS PUBLISHING, Inc., USA www.beyondword.com,

AND ATRIA, A DIVISION OF SIMON & SCHUSTER, Inc.,

USA, www.simonandschuster.com.

DETAILS AND TERMS TO BE STÜPULATED IN A SEPARATE AGREEMENT

BETWEEN PUBLISHER AND BEYOND WORDS.

GU

はじめに

ルトの人々が使ってきたものとも似ています。 れてきた てうれしく思います。〈コード〉の考え方は、既存の数占いとは違って、世代を超えて受け継が 「土着の知恵」であり、古代から伝承されてきた「癒しの技術」に属するものです。 ウンガーとトーマス・ボッペ夫妻の著書『ザ・コード』をみなさんにお届けでき

面に描く「まじないの輪」と同じように、多くの伝統のエッセンスのようなものです。 「西」「中央」という5つの「方位」で構成されています。これは、ネイティブ・アメリカ つの要素を組み合わせたもので、誕生日の数字を表す輪 〈コード〉は具体的には、「誕生日の数字にまつわる力」と「色の持つエネルギー」という、 -- 〈ホイール〉は、「北] 「東] 「南] 2

努めています。「自身の能力を開花させたい」「子供やパートナーのことを理解したい」「人間関 人はつねに、 自分のことを知ろうとし、友だちや家族、愛する人や同僚のことを理解しようと

を組み合わせることで、人は、人間の全体像ともいうべきものを見ることができるのです。 ます。この本の知識は、まさにその「何か」だと言えます。誕生日の 係をよくするには!」というように。そして、それらを可能にしてくれる「何か」を求めてい 〈ナンバー〉と〈カラー〉

は大きな影響力があるのです。 評価されることも多くなります。「そんなに単純なこと?」と思われるかもしれませんが、色に 効率的に仕事をしたいとき、 え方では、〈ナンバー〉だけでなく、それを補完する〈カラー〉を活用するのが大切です。例えば、 生活の中で〈コード〉を使ってみて、その有用性を実感しています。〈コード〉の者 私は白を着ます。すると、いつもより作業がはかどるだけでなく、

買ったほどです! ンバー〉を書き、 〉について、よく話題にします。その結果、ほとんどのメンバーが自分に欠けて 本書は、編集部でも話題の書で、みな自分が必要とする〈カラー〉の紙を丸く切り抜 自分のパソコンに貼っています。日々それを眺め、 欠けている方位や ・〈ナンバ

何世代にもわたって秘密にされてきた、 いにしえの知恵(コー

ようといったことではありません。ただ、 っているので、多くの人と共有したいと思っているのです。 ハンナとトーマスはそれをいま、世界の人々と分かち合おうとしています。人々を改宗させ 〈コード〉の知恵が毎日の生活と人生に役立つことが

ーマは自然との関わり方、 目 セラーとなっています。 その底には〈コード〉 ンナとトー マスがこれまでに刊行した数冊の本は、 月のサイクル、 の考え方が流れているのです 24の言語に翻訳され、 ダイエット、バイ 400万部以上の売上げがあります。テ ヨーロッパでは20年以上にわたってべ オリズムなどさまざまですが、 どの

参考にし、 います。『月の癒し』 (コード) すでに多くの人が(コード) そして多方面にお役立てください。 は、 有機農家は種蒔き、 充実した人生を送ることについての指針も与えてくれます。 人間 の奥深くに眠っているすばらしい才能の扉を開く鍵と言えます。 の知識は、ガーデニング、 を実践しています。多くの医師が、手術日程の調整に二人の本を 収穫など重要な作業の日取りを決めるのに、 建設、 家事などの分野でも使われています。 ぜひ、この本を楽しん 彼らの本を参照して 人間関係、

ンド 7 シンシア・プラック ーズ出版社 編集長

K

E

目

次

はじめに

4

(コード)とともに育って ヨハンナ・バウンガー 14

の本の読み方 28

ヘホ 秘

31

あなたの〈コード〉とは (ホイール)とは? 32

(コンパス)とは!

あなたの(ナンバー)を割り出そう

38

あなたの〈ステーション〉は? ール)に〈ナンバー〉を書き込もう 41

あなたの(カラー)は! 44 43

あなたの〈サイン〉は!

(ユニット)の大きさ 45

女性的エネルギーと男性的エネルギー 46

(最重点)とは! 47

ヘホイ ール〉のエネルギ

(ホイール)の運動

(ホイール)のパランスをとる 50

(ポイール)のカービジネスを例に 53

螺旋状にレベルアップ 56



ヘステーシ ョン〉 の教え 61

「北一: 6 と ● 統率力、洞察力、

決断力

63

北の人 北の子供の

[北]にかかる影

「北一のエネルギーが過剰な場合 72

北一が欠けているとき 75

東一: 3と 共感し未来を見る力

81

[東]の人

東一の子供 86

[東] にかかる彫 55

東一のエネルギーが過剰な場合 91

東]が欠けているとき 94

南 の人

[南]の子供 10

[南] にかかる影 102

「南」のエネルギーが適剰な場合 106

「南」が欠けているとき 109

西の人 114

器用さと慎重さ

114

|西|の子供 117

西にかかる影

西一のエネルギーが過剰な場合 121

[西]が欠けているとき 124

中央」: ①と 6 自然とのふれあいと力の吸収

128

中央の人 128

中央一の子供 132

|中央]にかかる影 133

[中央] のエネルギーが過剰な場合 136

中央]が欠けているとき 138

ヘサ ン〉の知恵 143

サイン)について 14

(ステーション)が1つの人

形 151 147

東

西 159

南 155

驱 東

東 南

西

南 東 中央

205 201 195

画 [中央] [中央]

涠 東 南

兆

西

[北] - [中央]

189

南

画 215 211

中央 [中央]

東

[南] - [西] [東] [南]

235 229 223 219

亚

259 255 251 247 243

西 西 南

[中央]

[中央]

画 南 [中央]

ヘステーシ

北

東

東 歪 涠 南 東

[北] - [東] - [西]

[北] - [南] [西]

[西] - [中央] [南] [中央]

東

[東] - [南]

PART 4

〈コード〉と癒し

〈ステーション〉が5つの人

[北] [東] - [南] [西] [中央]

283

涠

[北] - [東] [西] - [中央] [東] [南] [西]

批

[南] - [西]

[中央]

275 271

日常生活と〈サイン〉 子供の(サイン) (ホイール)の動的な相 291

〈コード〉と地理 西暦年の上2桁 309 307 302

71 日付のパワー 312

289

ド〉を使った生活のレベルアップ 314

材料へのピント (ホイール)の万能薬 339 336 虹色のスープ

336

いにしえの知恵、〈コード〉による傷への対処法

326

(コード)による癒し

320

どのように飲むか 340

誕生日に隠された。宝石。 343

用語集 351

ホームページについて 354

著者について

〈ナンバー〉一覧表 357

とともに育 3 11 ウ

頃に、誕生年、誕生月、誕生日の数字 が隠されていることを学びました。 この本は、誕生日にまつわる「いにしえの知恵」をお伝えするものです。 たしの生まれ育った家はオーストリア・アルプスの山岳地帯にある農場で、 〈ナンバー〉の組み合わせに、すばらしい人生の

あなただけが開けられる金庫のダイアル錠の数字のようなものです。この"宝』は、この本を読めば、誰にでも掘り出すことができます。〈ナンバ しは いわば、

知恵を人生に役立てる準備ができている いてもっと知りたいと思う人が増えているのは、うれしいことです。みなさんは、 の社会では、古くから伝わるもの ということなのでしょう。 の価値が再認識されています。「いにしえ 〈コード〉 の秘密を開示すべき時がいよいよやって 〈コード〉の の知恵」につ

語られぬ家族の知恵

てきたそうです。 ゼフが購入した土地で、それ以前には、 たしは15歳まで、チロ ル地方にある農場で育ちました。そこは、1930年代に祖父のヨ ある家族が何世代にもわたって200 年 以上暮ら

農場の作業員たち)が暮らすのに充分な規模でした。わたしたちは大きな家族として、 いました。 小さな農場でしたが、家族全員(祖父母、両親、 と暮らし、 またひたむきに働きました。 小さな農場では、 9人のきょうだい、 里子たち、 いろいろな種類の動植物を育てて 和気

になるまでは農場の仕事をしていました。その後は、 なければいけないということは、ごく当たり前でした。我が家で育った子供はみな、 井戸などは、人間の都合だけで利用してよいものではなく、自然のバランスを保つように注意し そういう農場で、自然のサイクルとリズムのなかで働いていると、 ついた者もいます。 結婚して主婦になった者もいれば、 パン職人や大工になった者、 自分らしい人生を求めて、それぞれ 森林、牧草地、野 エンジニアなどの 18歳ぐらい

反応することはありませんでした。 しい 虫や疫病については、昔ながらの対処法に通じていたので、 のはほとんどすべてまかなうことができました。 面 にはトウモロコシ畑や果樹園、家畜 にある農地に機械は入れられないので、農耕馬を使う以外はひたすら手作業でし 小屋、ハーブガーデン、森などがあり、生活 化学肥料や農薬はいっさい使いませんし、 ことさらに有害なものと考えて過剰 に必要な

た。チロ や時間をかけずに問題を解決しようとする近代的なやり方は、 古くから伝わる対策を講じました。本当の原因を探りもしないで、化学肥料や農薬を使って手間 の働き手はみな自然の声に耳を傾け、害虫や疫病とい 当時の我が家 10 かえれば、「害虫や疫病は、自然から人間へのメッセージ」ととらえていたのです。農場 ルにあるほかの農家の生活と比べても、かなり違っていたはずです" の農場の暮らしを振り返ると、現代生活とはいろいろな点でかなり違っていまし った、いわゆる『トラブル』を受け入れ、 うちの農場には向きませんで した。

いて深 が役に立つことは子供の頃から知っていましたが、 て書かれたものは何もありませんでしたし、きちんと教わることもありませんでした。 我が家はみな、 く調べることはありませんでした。 〈ナンバー〉の特別な知恵にしたがって暮らし、その恩恵も受けていましたが、それにつ 〈コード〉にしたがって暮らしていました。 どうして役立つのかは知りませんでした。 しかし、家には〈コード〉につい 〈コード〉

っていました。頭痛のとき、原因を取り除くかわりに鎮痛薬をのむことがおか ・ド)の考え方を日々使わないことのほうがおかしいと思えたのです。 が移 のものと思って暮らし、そのなかで〈ナンバー〉はいつの間にか、わたしたちの血肉とな り変わることや、稲妻の後に雷鳴が聞こえることなどと同じように、〈コード〉を当 しいように、 7

父はよく「手で耳をふさいでごらん」と言いました。そうするとすぐに心が落ち着 農場の作業員はみな〈コード〉の恩恵を受けていたのですが、そのことにまったく無頓着でした。 ていると思います。 ました。これは、耳が聞こえなかった祖父が、言葉にあまり頼らずに生活していたことと関連し を知っている人はほとんどいませんでした。わたしが想像していたよりずっと少数だったのです。 〈コード〉はとても効果的なので、 大人になって農場を出てからわかったのですが、わたしたちの家族以外で、〈コード〉のこと 父は気さくな農家の人間でしたが、驚くほど博識で、自然や人間のあり方を深く理解してい 洞察力」と呼んでいます 喧嘩をしたときなど、子供なりに人間関係に悩んでいるわたしを見ると、 農場の者はみな疑問も抱かずに、ただ使っていました。 -に耳を傾けることができました。 AD. 内な

心の 声に耳を傾 にでもできるはずですが、 今でも自分の心の声 17 るのに、 遅すぎるということはありません。 残念ながら実践している人は多く 直感 にしたがって生きるように心がけて ありません。 幸 います。 自分の直感、

動物 ようでした。祖父は見つけたハーブを、時にはフレッシュなまま、 いずれにしても、何かハーブをとってくるとすぐに誰かのために使ってしまうという具合で、 く保存することはほとんどありませんでした。 祖父とわたしは散歩の道すがら、 も人間 簡単に見つかりました。まるでハーブのほうから、わたしたちの前に姿を見せてくれたかの バラバラに存在するように見えるのは、 たしは3歳の頃から、よく祖父と長い散歩をしていました。一緒に自然のなか \$ 岩やハーブや水などと渾然一体となって存在していることを実感しました。 さまざまな効能のあるハーブを集めました。ハーブはたいて 人間の手前勝手な間違った考え方のせい 時には乾燥させて使いました。 を歩 なのです。

しよう。 わたしは夜泣きがひどく、 祖父は、 祖父の部屋で眠るようになったとたん、祖父のすばら ベビーベッドが祖父の部屋に置かれた直後、夜泣きは 人生をかけて家族、自然、周りの人々を癒そうと決意してい 耳の聞こえない祖父が夜の子守りを引き受けました。ところが しい知恵を吸収しはじめたと言えるで おさまってしまったそうです。わたし たようです。 ん坊 わた U)

求めてやってくる患者に対しては、あれこれ説明しなければならないこともありましたが 祖父は自分のすることについて、 父の教えは、 言葉を使わない「同化」のようなものでした。 たしにいちいち説明 したりはしませんでした (祖父の

なるまで、心と心で会話していたのです。 てい る日 ションが妨げられたと感じたことは一 ると耳が聞こえないことを忘れてしまう」と弟に言っていました。祖父は散歩のとき 間のメッセージを何ひとつ見逃しませんでしたし、祖父の耳が聞こえないせい 祖父とわたしは、 祖父の弟と一緒に長い散歩をしました。そのとき祖父は 度もありませんでした。 祖父とわ たしは 祖父が でコミュ

ド ての知識、 を連れてきたことも一度や二度ではありませんでした。祖父の癒しは、さまざまなハーブについ ろから癒しを求める人々が農場にやってきました。 祖父は癒し手として、 の考え方を組み合わせたものでした。 月のカレンダーと調和した古くからの癒しの技、 痛みをきれいに取り去ることが れっきとした医師が困りはてて、 できたので、 健康的な食生活、そしてもちろん 重病人も含め、 自分の いたる روريدا

ほとんどの場合、特別なことをしないことが真の癒しへの道なのです。大きな業績をあ どうすればよいかと尋ねられると、祖父はたいてい、 2 た努 力 や苦労は しなか った と感じる理 いつもどおりに暮らすように言 由 6 2 のあたりに あ 3 0 か 40 まし げた人々 12

ンバー〉 わたし自身がい のことは知 つ最初に 0 T いました。 (コード) 当時は を使ったのかは思い出せませんが、学校に行く (ナンバー) の深い意味を理解していたとは思えませ 前から、 テ

農場では、 色のついた紙に、番号を書いて祖父に渡したのを覚えています。 難しい仕事の前や、全精力を注ぎ込む必要があるときに、子供たちは色付き

でしょう。 ませんでした。子供心にも、 〈ナンバー〉を書いたものをもらっていました。しかし、 この知恵は 「使うもの」で、「話すもの」ではないと感じてい そのことをみんなの前で話したり 0

人の体に表れた症状は、祖父の目には、病の原因を示す目印のようなものでした。 祖父は、〈コード〉の考え方を使って病気や不調の原因を見つけ、それを癒していました。

に接して治療していました。 ていたようです。祖父はいつも、無限とも思えるほどの忍耐力を持って、 祖父は患者さんに会うと、 同じ症状の患者さんが2人いても、祖父はたいがい、それぞれに異なる治療をおこない 患者さんが祖父の「非現代的」な癒しの技に不信感を持っているときには、 まずその人の〈コード〉を使って相手をよりよく理解しようとしまし そのような頑固な人々 とりわけそうし まし

祖父の農場では、 (ナンバー) を子育てにも役立てていました。 祖父母や両親は、 農場 0

ていました。この方法はおおむね良い結果を生みましたが、子供の目から見ると、 たちそれぞれの (ナンバー) に注意をはらって、 日々の仕事や、 長期的な農場の仕事を割 欠点もありま

の知恵を使うと、優れた〈ナンバー〉の組み合わせを持つ子供に過度な期待をかけてしまい もらいたい、誰かに助けてもらいたい、みんなと一緒に仕事がしたいと思いました。〈コード〉 なせる人間で、それを周囲から期待されてもいました。でも時には、親にあれこれ世話を焼 例えば、〈ナン ということを、 バー)によれば、 わたしは苦い経験を通して学んだのです。 わたしは独立心と責任感があって、ひとりで立派に仕事 17 T

みを打ち明け合うこともなく大人になりました。 きょうだいには、わたしと同じように感じていた子もいたはずですが、 わたしたちは互

人生にはしばしば、埋め合わせが準備されているものです。

親と同じ過ちをおかさないことで、自身の癒しが得られます。これは自然の法則です。 をさせないこと」と学びました。子供時代に苦い思いを味わった人は、自分の子供を育てるとき わたしはこれまでの人生で、「つらい過去の記憶を癒す最善の方法は、 自分の子供

ちます。 世話をする子供の誕生日がわかれば、 は、他人の子供と接するとき、 隣人の子供のベビーシッターをするときなどにも役立 その子を寝かしつけるのに何が必要かが to

〈コード〉の有効性は、 就寝前に運動が必要です。パジャマや寝具を選ぶときにも、〈コード〉の〈カラー〉が役立ちます。 例えば、ある〈ナンバー〉の子供には、心体まる物語が必要で、別の〈ナンバー〉 (コード) にしたがって世話された子供たちの行動にはっきり現れます。 の子供には、

と訊かれることがあります。じつは、❷と●の特別なエネルギーが出版に適するので、 2000年の初めに出版する予定でした。 一〈ナンバー〉のことを子供の頃から知っていたのに、なぜ、 もっと早く本にしなかったのですか!」

潮が広まったこの10年、夫のトーマスとわたしは、 できていない しかしその後、 、機は熟していないと感じてきました。 テロが起こりました。 とわたしは、〈コード〉の考え方が受け入れられる素地が科学万能と「テロは武力によって解決すべき」という風

とにしかるベきタイミングがあるはず、 祖父からこの知恵を受け継いできたわたしには、それを守る責任と義務があります。すべてのこ 〈コード〉の古代から伝わる知恵は、一時のブームで終わらせるには惜しい、価値あ と考えたのです。 です。

という考え方が世界に広がりはじめ、わたしたちの本やメッセージが受け入れられる環境が てきたように思えます。 しこのごろは、風向きがかなり変わってきたようです。軍事力では真の安全は得られ 20

きたものです。 いう自然に根ざした知恵は、 出版を延期したもうひとつの理由は、〈コード〉 直感的洞察力や自然のリズムを重視する農民の暮らしから生まれて の本質と結びついたものでした。

じます。 西欧の社会では、 農民は田舎に住んでいるせいで、優れたものを持っていても都会では正当に評価されていません。 科学や統計を重んじる現代、農民の地位は総じて低いものです。 教会関係者、学校長、市長、 医師などに比べて、農民は軽んじられていると感 おおざっぱな言い方をすれ

食い物にする産業」に変えてしまったのではないかと考えることがあります。 わたしはときどき、社会のなかで高 い地位につきたいと考えた一部の農民が、 農業を

ことに貢献しています。 しています。 自然と調和した有機農業に携わる農民は、最も尊敬を受けるべき存在だとわたしは思って 彼らは、古代の知恵と哲学でもって現代人を自然と結びつけ、環境にやさしい未来をつくる しかし残念ながら一部の人たちの目には、 しっかりした農産物を食卓に届けることで、 「ただの農民」 人々の健康にも大きく寄与 としか映っていません。

〈コード〉を使えばそれほど難しいことではありません。 に向く奉公先を決めて成功させれば、子供にとって幸せなだけでなく実家も潤います。これその1つに、「子供の可能性を早期に見極めること」があります。幼少期からそれぞれの の子供

ったのです。 〈コード〉は、 数世紀にわたって抑圧され、 搾取されてきた農民たちの秘密の防衛手段 0 つだ

百えることです この農民の生き残り戦略 では、 秘密を守ることは自然なことでした。 それは、 ()

かれたときに答えるだけでした。子供たちが何かの問題について議論したり、いつまでもおわたしが子供の頃は、子供は大人に質問することは許されていませんでした。大人から何 とくに、女の子はそうでした。幸い、 大人の会話に割って入ったり、親と対等に話したりすることはありませんで 時代は変わりました。 ていませんでした。 大人 か しや か

わたしの家族の生活を思い出してみると、 とはいえ、今日では当たり前のことに、 古い知恵の多くは姿を消していたような気がします。 当時のコミュニケーションが現代のようなものだった 首をひねってしまう面もあります。子供 いつでもなんでも質問することができ の頃 のことや

ら、〈コード〉の考え方は失われていたでしょう。 大人がすぐに答えてくれていたら、あるいは本やインターネットから知識を簡単に得られていた ひたすら観察するという姿勢が身につきません。もし子供のわたしが、すぐに質問できて

という仮定を信じたりして、少しずつ〈コード〉について学びました。大人たちの話に耳を傾わたしは子供時代、観察したり、まねをしたり、わからないなりに「きっとこうに違いない ることが、 いちばんの学習でした。必要な場合は盗み聞きもしていました。そうやって必死で得 学校の授業で習った知識よりも、よく身につくものです。 H

記憶に残るものでした。 たしの祖父母と両親は、〈コード〉については秘密主義でしたが、 たいてい、何らかのメッセージを読み取ることができました。 そのなかの1 彼らの話 0 うは、

「教会が反対している!」

理由とも言えます。 夫のトーマスとわたしがこの本を出版するタイミングを慎重 に検討

込みながら発展してきました。 決めるなど、キリスト教ではない、土地にまつわる信仰の色濃い方法もじつはたくさん取トリック教会は昔から、教会内に説教壇を造るとき「占い杖」や「振り子」を使ってその にもかかわらず、 人々が独自に異教的な占いなどをおこなうこと り子 を使っ の配

値のないものと教えてきました。教会が、 力維持のため、 使うこと、月のカレンダーの見方、ハーブ して反対してきたのです。 信者が精神的に、 宗教組織は歴史の流れのなかでおうおうにして、 また知的に独り立ちしないように、そういう知恵や知識を価 人々の助けになるはずの多くの知識 の使い方など ーを独占してきたのです。 占い杖や振 みずか 50 h

が使わ ためらってきた理由の1つでした。 こうした歴史を理解しながらも、 れるべきではないと思ってきました。それが、 わたしは、 既存の権威に認められることなしに、ヘコー わたしの家族が〈コード〉の公開をずっと

反応はさまざまでした。今でも感情的にすっかり割り切れたわけではありません。 を出版したいと家族に打ち明けました。ショックを受けた者、 秘密」でした。数年前、きょうだいが最後に集まったときに、 そんなわけで、 〈コード〉 はある意味、きょうだいのあ いだでも議論してはならない わたしは〈コード〉 好意的に理解してく につ れた者など、 いての本

しかし、 秘密を隠したままにすることのほうが、 わたしはなんとか気持ちを整理して、 必ずしも全員が はるかに害が大きいので 一發同 しなかったことを実行に移

道が開 になります。 けると信じています。この知恵を使えば、 はじめて本としてご紹介する 〈コード〉 は、 重要な出来事や節目、 (コード) 誰もが自身の強みと弱点を認識することが容易 の考え方により、 そして大きな流れについて、 今より公正で健全な世界への 対抗するにも、

するにも有効なはずです。ハ 恩恵を受ける人を挙げていったらきりがありません 普通のお医者さんもホリスティック医療に携わる人も、 ローワークの職員も企業の人事担当者も、 世界の子供から高齢者 学校の先生も民間療

任を背負って生まれてくるものです。 ることのほうが不幸ではないでしょうか わたしの家族にそうだったように、 人生のあらゆる場面で、自分らしく、人生における「生来の責任」を全うできる という言葉を重く感じる方もおられるかもしれませんが、人は誰でも、 それに気づかずに、 (コード) の考え方は、 自分の果たすべき役割を知らずに みなさんにも大いなる助 ある種 It 12 生き の貴 0 な 70

(コード) い目で、 の知恵を慎重に敬意をもって使えば、 明るい未来を見つめてください 和 0 ある新しい世界が開けてきます。

ナンバー	0 0	8 6	0 0	0 0	0 5
方位	北	東	南	西	中央
カラー	青・黒	緑	赤	白	Ħ
長階	統率力がある 活動的 あきらめない 意志が強い 優しさ 深く洞察できる 探究心 勇気 闘拓精神がある 決断力がある 大胆	共感できる 直感力がある 人を癒す 希望にあふれる 音楽の才能 思いやり 真実を見極める 寛容 創造力 先を見透す 無欲	情熱的 活発 エネルギッシュ 独立心 カリスマ 雄弁 表現力がある 問題をすばやく解決 開気で楽しい 好奇心が強い	手先が器用 慎重 野心がある 効率的 上を目指す 数字に強い 良い関係を築く 成功を収める 何かを創り出す	自然への愛 自己犠牲の精神 寛大な心 見返りを求めない バランスの良さ 根気がある 協力的 世話好き 常識がある 人助けをする
短所	行き過ぎてしまう 押しが強すぎる 重荷を負う すぐ飽きる 少し怒りっぽい 無愛想なときがある 憂うつになりがち 権力への渇望	ひとりよがり 細事にこだわる 感情が爆発しやすい 世間知らず だまされやすい 頑菌 浪費等 怠惰	頑張りすぎ 浪費癖がある 飽きやすい 気まぐれ 激しやすい 極端に走る 誇張する 目立ちたがる	エゴが出る ひどく物知り顔 実利一辺倒 ペースが速すぎる 非現実的 権力への渇望 計算高い	心配性 取り乱す 夢想家 うわの空 寛大すぎる 無駄遣い 放浪癖 熱狂しがち
適した職業	作家 外交官 教師 政治家 弁護士 哲学者 裁判官 研究者 マスコミや広告の仕事	牧師 歌手 織し手 医師 看護士 心理学者 音楽家 農業従事者 保育士	画家 哲学者 牧師 研究者 開拓者 建築家 演説に関する仕事	秘書 発明家 職人 エンジニア レーサー パイロット 会計士 スポーツ選手 金融関係の仕事	政治家 農業従事者 地理学者 有能な主婦 ガーデニング関係 教育関係 NPOやボランティア団体の 職員
キーワード	水 深み インスピレーション コミュニケーション (知識の)	光 自然 再生 新しい始まり	火 エネルギー コミュニケーション(直感の)	物質 発明 工芸 ビジネス	土 育てる 安定 バランス
女性/男性 エネルギーの数字	女性的: ⑥ 男性的: ①	女性的: ⑤ 男性的: ⑥	女性的: ② 男性的: ②	女性的: ② 男性的: ❹	女性的: ① 男性的: ⑤